



かまくらで食べる焼き肉、最高！

スノーモービルに夢中の子どもたち



熱戦が展開された雪中綱引き大会

2/4~5 ぐずまき高原牧場 冬まつり

冬も楽しい！ 体験型イベント大盛況

第9回ぐずまき高原牧場冬まつりは2月4日と5日の2日間、同牧場で開催されました。「全てが家族で楽しむ体験型冬まつり」をテーマに、雪を利用した体験型コーナーが数多く設けられ、約3千人の来場者でにぎわいました。

タイヤチューブロング滑り台やスノーモービルでは、子どもたちが寒さを忘れて元気よく遊び、牧場の爽やかな風を満喫。焼き肉を提供したかまくらレストランも人気を集めました。

恒例の雪中綱引き大会や氷上カーリング大会、雪中宝探しには、町内外から多くの親子連れなどが参加。雪に触れ、思いっきり遊ぶ子どもたちの歓声が牧場いっぱい響き渡りました。

葛巻は冬も魅力がいっぱい

1/29 まちなか 雪まつり



観衆を魅了した勇壮な茶屋場えんぶり

まちなか活性化協議会（吉澤信光会長）主催のまちなか雪まつりは1月29日、葛巻小グラウンドで開催され、町内外から多くの家族連れなどでにぎわいました。

会場には町中心部の5自治会と第3セクターが制作したアニメキャラクターなど高さ3〜4メートルの雪像6体が立ち並び、

夜にはライトアップされ来場者の目を惹きました。

オープニングでは、茶屋場えんぶり保存会が勇壮な舞を披露し大勢の観衆を魅了。雪中宝探しなどのイベントも行われ、子どもたちの元気な歓声が響き渡り、屋台では甘酒やホットワイン、おでんなどが振る舞われ、来場者の体を温めました。

まちなかに活気



夜の会場を彩る雪像ライトアップ

おでんなどが振る舞われた屋台

いらっしやい ぐずまき通信

移住定住・交流ガイド

冬も葛巻にいらっしやい！

2月11日と12日の2日間、ぐずまき高原牧場で「まきばのWinterグランピング」が行われ、首都圏から2組12人が参加しました。この企画は、ぐずまき観光地域づくり協議会が主催し、観光客が減少する冬季に新たな観光商品を開発しようと若手検討グループが企画会議を重ね、観光商品開発に向けたモニターツアーとして開催しました。

牧場のグランピング 食事や設備、特別感を演出

グランピングとは「グラマラス（豪華）・キャンピング」を略した造語で、自然に囲まれたロケーションの中で、快適な宿泊設備や、ぜいたくな食事が楽しめる近年注目のレジャーです。今回のグランピングでは、食事や設備、体験メニューなど、ターゲットとした30代の女性に好まれるような工夫を随所に行っていました。

特に、宿泊施設となったコテージは、インテリアや照明にこだわり、特別な装飾を施したほか、ぐずまきワインの香りを楽しみながら入浴できる「ワイン風呂」のサービスでぜいたく感を演出しました。

ここでしか味わえない 牧場自慢のコース料理

食事には、東京からシェフを招き、ぐずまき高原牧場のスタッフと共同で、同牧場産の牛肉や乳製品などをふんだんに使用したコース料理を提供。「初乳豆腐」などもあり、酪農の町でしか味わうことができない特別な料理が並びました。

アイスバーや雪上車など 野外でも冬の魅力を体感

ツアーでは、かまくらを活用した「アイスバー」や、雪上車の乗車体験、スノーシューで生まれたの子羊を見に行く企画など、さまざまな冬季限定の体験メニューを提供しました。



雪あかりとランプの灯りにうつろいしながら、かまくらを活用した「アイスバー」を楽しむ参加者

新しい観光商品として 提供を目指します

今回の「まきばのWinterグランピング」は今後、参加者のアンケートなどをもとに事業を検証し、ぐずまき高原牧場の新しい観光商品として磨き上げ、提供していくことを目指しています。

【相談・問い合わせ先】 総務企画課 いらっしやい葛巻推進室 ☎66-2111 内線221・224・225